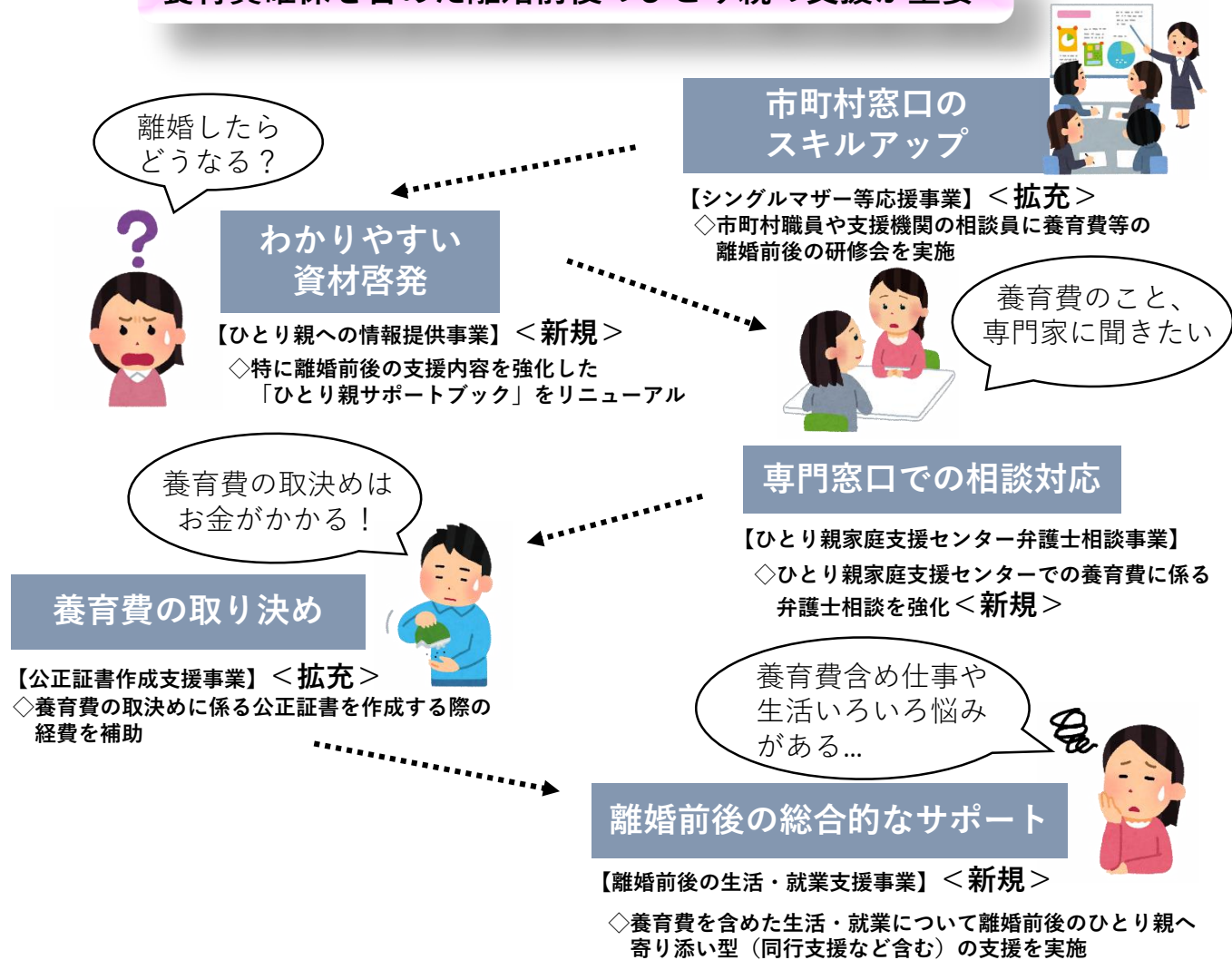


子どもの貧困の解消に向けた対策事業（R7～R9）

親への支援（養育費確保支援事業）

- ◆経済的に厳しい家庭が多く、相対的貧困状態にあるひとり親は2人に1人である。
- ◆養育費を受け取っているひとり親は、4人に1人程度と少ない。

養育費確保を含めた離婚前後のひとり親の支援が重要



社会資源を活用した子どもへの支援

- ◆相対的貧困世帯に属する児童は約9人に1人で、教育・進路・体験の機会が奪われる。
- ◆子どもの居場所の県内での偏在や、運営に苦慮している団体が多い。

子どもの居場所の開設や活動支援を行い、地域全体で子どもに関わることが重要

